

登録コード	EKE10900	開講年度	2026			
授業科目	学校における防災教育				担当教員	廣内 大助 他
英文授業名					副担当	島田 英昭・茅野 理恵・竹下 欣宏
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・5時限	履修学年
講義室			授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー	非該当					
(1)【授業の達成目標】	【授業で得られる「学位授与の方針」】			【授業の達成目標】		
	2 6 E A カリ, 2 5 E A カリ					
	教育の専門職としての学識・技能			児童・生徒の安全安心を護るプロとして備えるべき知識や対応を知り、実践できる力をつける。		
	2 6 E A カリ, 2 5 E A カリ, 2 4 E A カリ			近年増加している災害への対処方法、防災教育のニーズに対応できる力を身につける。		
		協働的な問題解決を可能にする人間関係構築力		近年増加している災害への対処方法、防災教育のニーズに対応できる力を身につける。		
(2)授業の概要	学校防災について、自然と人間の両面から基礎的知見を提供し、防災教育の実践方法を議論する。各専門教員からの講義、受講者からの問題提起、教員と受講者による議論により行う。					
(3)授業計画	【授業の予定】 第 1 回：学校防災の必要性（廣内） 第 2 回：学校防災における授業実践（廣内）【遠隔等】 第 3 回：災害事例と災害メカニズム（竹下）【遠隔等】 第 4 回：学校防災における教材開発（竹下） 第 5 回：災害時の人間の思考の特徴と防災計画・防災学習の設計（島田）【遠隔等】 第 6 回：災害における子どもの心の問題とその対応（茅野）【遠隔等】 第 7 回：災害・事件・事故に対する学校での危機管理（茅野）					
(4)成績評価の方法	課題の達成と議論の参加を評価する。					
(5)履修上の注意	議論に積極的に参加すること					
(6)質問,相談への対応および連絡先	各授業担当へ連絡					
(7)成績評価の基準	「卓越している」：学校防災とその実践に対する理解が極めて高い水準にある。 「かなり上である」：学校防災とその実践に対する理解が非常に高い水準にある。 「やや上にある」：学校防災とその実践に対する理解が高い水準にある。 「水準にある」：学校防災とその実践に対する理解が一定水準にある。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可					
(8)事前事後学習の内容について	授業内容の情報収集、現場展開への考察について、予習・復習をする。					
【教科書】	今すぐできる学校の防災管理「東京法令出版」3300					
【参考書】	五十嵐哲也・茅野理恵 保健室・職員室からの学校安全 事例別 病気、けが、緊急事態と危機管理 Vol.1・Vol.2 少年写真新聞社 2200＋税 その他、適宜提示する。					